



たんぽぽ

北里学級は、北里大学病院と相模原市教育委員会の協力により1974年に開設された、市内唯一の院内学級です。

小児病棟には、医師・看護師・看護師補助・北里学級職員などの他に、お二人の**保育士さん**が仕事をされています。小さい子どもたちが入院している病棟ならではのですね。

<保育士さんのお仕事> 小児病棟に入院しているすべての子どもたちが、安心して過ごせるようにお手伝いをします。たとえば、食事・赤ちゃんにミルクをあげる・トイレ補助・おむつ交換・着替え・泣いている子と一緒にいる・プレイルームをきれいにする・遊ぶなど、たくさんあります。

<看護師さんとの違い> 医療行為と言われる、注射や傷の手当・薬の準備・検査などはしません。



小児病棟の**保育士さん**



<心がけていること> 「病院はこわいな」「入院はいやだな」などと不安に思っている子どもたちが、少しでもホッとできるようにお手伝いしたいと思っています。

<嬉しいこと> けがや病気で入院した子どもが元気になってくれること。

<大変なこと> 「お家に帰りたいよー!」「パパやママに会いたいよー!」「注射こわいよー!」などと、何人もの子どもが同時に泣き出したときに、すぐに全員を見てあげられないことが大変です。

11月の学級のようす

毎日、自分のペースに合わせて学習したり、楽しい体験などをしたりしながら頑張っています。



北里学級に来て学習する中学生

学習の後はちょっとお楽しみ♪

ベッドの上で、初めてのヴァイオリン

